

なぎさ

京急のまちマガジン

August 2020 No.622

Tsurumi,
fantástico!

特集 京急鶴見駅

“リトルブラジル”から
ラテンな夏をお届けします



青春の夏

50年近く昔の夏

初めてのアルバイト代でお気に入りの水着を買って

三浦海岸駅へ

まっすぐ京急ビーチセンターへ向かう

そのころ浜辺に特設のステージがあつて

毎日、何組かのグループパフォーマンスが演奏していた

デビューしているバンド、名もないバンド……

熱い砂浜に水着のまま、大勢の人がすわり

熱い声援を全部のバンドにおくっていた

思い出のエレキサウンドの音色と波の音

たしかに青春だった

作／ペンネーム・みえちゃん



あなたにとっての京急を詩にしてみませんか？

「忘れられないあの日の車内アナウンス」「学生時代に通った、恋人とデートしたあの駅・あのまち」
京急沿線の思い出、お気に入りの電車や駅、車窓の風景など、『なぎさ』に掲載する詩を募集しています。

■応募方法／はがきか封書、またはEメールに下記必要事項をご記入の上、ご応募ください。

詩とタイトル(詩は300字程度)、郵便番号、住所、氏名(匿名希望の場合はペンネームも)、年齢、性別、電話番号、(Eメール応募の場合)メールアドレス、本誌のご感想

※ご応募いただいた方の個人情報は、作品掲載および賞品の発送以外の目的で使用することはありません。※掲載された方には京急オリジナルQUOカード(1,000円分)を進呈します。※作品の掲載発表は冊子の発行をもって代えさせていただきます。応募作品は返却いたしません。誤字など応募作品に一部加筆・修正させていただく場合があります。※応募作品の使用権は京浜急行電鉄(株)に帰属します。発表の作品に著作権侵害等が発生した場合、一切の責任は負いかねます。

■締め切り／8月17日(月)消印有効

■応募先／〒220-0011 横浜市西区高島1-2-8(株)京急アドエンタープライズ『なぎさ』622号 詩募集係
E-mail : nagisa.hiroba_e37@keikyu-group.jp

特集 京急鶴見駅

“リトルブラジル”から
ラテンな夏をお届けします



Latin Summer from TSURUMI

鶴見は、ブラジル人が多く住むブラジリアンタウン。

日本から見て地球の裏側にある、遠い国・ブラジルは
直線距離で、はるか1万7,000kmも離れた南米一面積が広い国。

世界有数の日本人移住者が暮らす国でもある。

Olá! 今年の夏は鶴見で、サンバカーニバルの聖地

ブラジルの陽気な雰囲気を感じよう!

みんなフレンドリー♡



お肉大好き。
店先でBBQもやってるよ!



Welcome to the town of mixed culture!



仲

通商店街にある「ユリシヨッ
プ」は、ブラジル系ウチナー
ンチュ（沖縄の人の小橋川百合さん
が経営するコンビニエンスストア&
レストラン。BGMはポルトガル語
が流れるテレビの音。店内には見
慣れないブラジルの商品が所狭し
と並んでいる。

現在、約1,100人のブラジル
人が住む鶴見だが、その多くは日
系人。百合さんも「仕事を求めて
祖父母の代からブラジル・サンパウ
ロへ移住し、1999年に家族で
日本に戻ってきた」という。実はブ

ラテン文化を形成した 鶴見のルーツをたどる

ブラジルやその隣国を含むラテン
アメリカ出身の日系人が集う鶴見。
独特の文化を生んだ歴史とは？



日本では入手困難なブラジルの食品や雑貨を販売している。①ブラジルの食卓に毎日並ぶインゲン豆。②ペルーの国民的炭酸飲料インカコーラ。③南国のフルーツジュースやビール。④週末 BBQ で大人気のぐるぐるウインナー。⑤サラダに合うおいしいヤシの新芽など。

トウモロコシの粉 (右) は朝食用のケーキに、キャッサバの粉 (中) は、塩こしょうなどで味付けしておかず振りかける。味が深めなコーヒー (左) も人気。



今やブラジルだけではなく、ペルー、ボリビア……と約25人に1人が外国人という多国籍文化を形成する鶴見は、こうした人々の移動によって育まれてきた。

ラジルでは、6世代にもわたる世界最大の日系社会が築かれている。彼らが帰国する場所として鶴見を選ぶ理由は、この地に住む沖縄の人たちとの縁があるからだ。京浜工業地帯の埋め立てが始まった1920年ごろから、鶴見には多くの工場が立ち並び、沖縄からの集団移住など、多くの人が働きにやってきた。その後、1990年の入国管理法改正により、日系人が日本で働きやすくなり、ブラジルをはじめとするラテンアメリカから多くの人たちが仕事を求めて日本へ移住。鶴見には沖縄から南米に渡った人たちの子孫がたくさんいて、そうした親戚を頼って住むようになったのだ。



①



①

Let's eat Latin food!

鶴見の多国籍グルメに舌鼓！

料理には、その国の文化や歴史が詰まっている。
夏に食べたい、ラテン料理を味比べ。



EL BOSQUE

【エル・ボスケ】

ボリビア料理と沖縄料理の 組み合わせが楽しめる

沖縄生まれボリビア育ちの美枝子さんと、ボリビア生まれアルゼンチン育ちの日系人・定泰さん夫婦が営む食堂。ボリビア料理は、蜂蜜や黒糖を使った日本人テイストに。肉牛の消費量が世界最大級というアルゼンチン、その本場仕込みの定泰さんが焼く肉料理は、焼き加減が絶妙だ。



②

③

①ボリビア産の濃厚チーズや肉、ジャガイモなどがいったエンパナダ（1個330円）は、ミートパイのようなスナックでお酒に合う。②ポーク卵（左）やゴーヤチャンプルーなど定番沖縄料理も多数。③ファミリー向けに畳席も用意。



YURI SHOP

【ユリショップ】

牛豚鶏魚、何でもござれ ボリューム満点のワンプレート

サンパウロ生まれの百合さんが作る本場仕込みのブラジル家庭料理が楽しめる。頼むとめれなく付けてくるのがフェイジョン（豆の煮込み料理、上写真右端）。人種のるつぼといわれるブラジルらしく、料理もさまざまなおかずとご飯を混ぜながら食べるのがお約束。



②

③

①定番人気は牛カツのトマトチーズソースがけ(1,200円)。
②店内奥には約30席があり週末はとくににぎわう。③サトウキビを原料とするカシャッサがベースのお酒カイピリーニャ(700円)は、ライムが入って爽やかなテイスト。

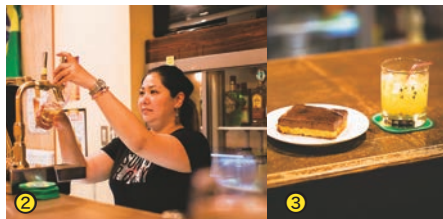


Bombar Tsurumi

【ボンバー 鶴見】

夕方から一人、また一人と現れる
日系ブラジル人たちの憩いの場

閑静な住宅街の中にありながらにぎわう店で、客の約9割は日系ブラジル人。2代目オーナーの村上ゆみさんと義妹みゆきさんの2人で考案した料理は、ヤシの芽のチーズパイやイチボの鉄板焼きなど、ブラジル人好みのボリューム満点で濃厚な味わい。店頭でBBQもやっている。



① イタリア料理をブラジル風にアレンジしたチキン&クリームチーズのカネロニ (600円)。② オーナーのゆみさんはカクテル担当。③ パッションフルーツのカクテル (右 / 600円) と合う、キャロットケーキと2層のチョコレートプリン (左 / 350円)。

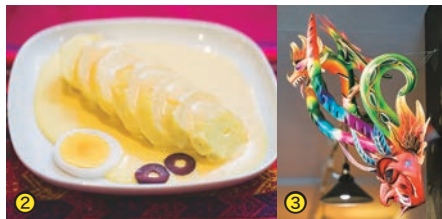


KOKY'S PERUVIAN RESTAURANT

【コキス・ペルビアンレストラン】

見た目よし、味よし！の
南米随一のグルメ大国ペルー

料理は、ペルーから呼び寄せたシェフが腕を振るう。クミンやアヒパンカという辛さ控えめの唐辛子やハーブ、キヌアなど、アンデスの恵みともいえる健康食材を使った色鮮やかなメニューがそろそろ。店先では、丸ごと焼かれたローストチキンがぐるぐる回っていて目印となっている。



① ココナッツミルク風味のセピッチェ(魚介のマリネ、1,760円)。② ゆでたジャガイモに黄色唐辛子とチーズのクリームソースをかけたパパ・アラワンカイナ(605円)。③ 店内は、オーナーがペルーで買い付けてきた民芸品がそろそろ。

BRAZIL

織田イアゴさん
ブラジル生まれ
日本在住歴
約12年



「ユリショップ」は学校帰りの 寄り道定期ルート

ネクタイ姿が爽やかなイアゴくんは、高校2年生。家族の仕事の関係で幼少期から鶴見に住み、「好きな食べ物はお寿司」という彼だけでなく、学校帰りにはブラジルの味を求めて、つい「ユリショップ」へ。サッカー好きなのも母国の影響!?



街を歩けば南米の人たちに出会える?!

鶴見で広がる、
Círculo de amigos ♥
(友達の輪)

鶴見の街がにぎわうのは、平日の夕刻すぎと週末。待ち合わせや買い物など、母国の空気に触れるために、南米の人たちが集まってくる。街角キャッチして、みなさんの暮らしぶりを聞いてみました!

BRAZIL

小橋川百合さん
沖縄県生まれ
日本在住歴
約21年



お店はブラジル一色だけど、 沖縄料理も大好きです

ブラジルでレストラン&カラオケ店を経営していた百合さんは、日本各地で働いたのち、6年前に「ユリショップ」を開店。今は、両親と娘・孫家族の4世代で近くに暮らしている。「日本は治安がよく、とにかく安全!」と話す。7人のスタッフとともに、お店を切り盛りする日々だ。

PARAGUAY

白井グスタボさん
パラグアイ生まれ
日本在住歴
約3年



ステーキはパラグアイの ソウルフード

「仕事や趣味のスポーツを頑張るには、肉で体力をつけないとね」。大好物のステーキを食べに「ユリショップ」までやってきたグスタボさんは、肉料理が盛んな国・パラグアイから来日した24歳。もうひとつの趣味は、夜景を眺めること。横浜の海を望む夜景がお気に入りだ。

PERU



デンガン・
アンヘラさん
ペルー生まれ
日本在住歴
約4年

父は香川県、母と弟はペルーで、
現在リモート家族です

日本語が堪能で、きめ細かな接客でもてなしてくれた「コキス」店長のアンヘラさん。父親の仕事の関係で5～8歳のころに日本で暮らしていたことがあり、「もう一度日本で暮らしたい」と鶴見へ。「ペルーでは、巻き寿司やカツ丼など日本料理は人気ですよ」と、笑顔で教えてくれた。



BRAZIL

山田ロザナさん
ブラジル生まれ
日本在住歴
約25年



山田ファウレーさん
ブラジル生まれ
日本在住歴
約21年

「ボンバー鶴見」に行くと、
家族の誰かと遭遇します(笑)

5人家族の山田さん一家。母ロザナさんが「ボンバー鶴見」で飲んでいると、息子のファウレーさんが登場し、父も合流。家族の会話はポルトガル語で交わされ、日本語での会話はファウレーさんが通訳を担う。現在エステ店を経営しているロザナさんは、料理とカラオケ好きが相まって近々鶴見にバーもオープンする予定。

BRAZIL

杉谷メグさん
ブラジル生まれ
日本在住歴
約4年



京急沿線の暮らしを
満喫しています

「みんな親切だし、海もキレイ。京急沿線の街は大好きです」と話すのは、川崎在住のメグさん。息子の教育のために日本への移住を決めた。彼は今、空手に夢中だとか。今日は家族でディナーを楽しみに「ユリショップ」に。





見どころをチェックしてお出かけ！

おさらい INFO

LET'S CHECK OUT
THE SIGHTS

ディープでホットな
店が点在する街

⑤ NPO法人 ABCジャパン

鶴見に住む外国人の“困った”を解決する団体。“ブラジル人の母”安富祖(あふそ)美智江さんと渡邊裕美子さんが運営する。

☎045-550-3455 📍横浜市鶴見区

鶴見中央4-7-15 ラカンバーキソヤ3F

🌐 <https://www.abcjapan.org>



紫トウモロコシを
使ったカクテル
ピスコサワー・チキヤ
(864円) ↓



ペルー人のもてなしで異国感を堪能

④ コキス・ベルビアン レストラン

☎045-642-4017 📍横浜市鶴見区本町

通2-82 🕒14:00~22:00(土・日曜日は

12:00~21:00) 📅月曜日

🌐 <https://kokysrestaurant.com>

※営業時間などは事前に各店舗のHPなどでご確認ください



アットホームな多国籍居酒屋

③ エル・ボスケ

☎045-504-4717 📍横浜市鶴見区仲

通1-55-5 カーサ仲通1F 🕒17:00~

23:00(日曜日は~22:00) 📅水曜日



店内も人も開放的なブラジリアンバー

① ボンバー鶴見

☎045-633-8145 📍横浜市鶴見区

潮田町3-140-1 🕒17:00~22:00

📅水・日曜日 📍 bombar.tsurumi.3

Bombar Tsurumi

YURI SHOP

おきなわ物産センター

南米系日系人と縁が深い沖縄人の情報発信地。毎年盛大に開催される「鶴見ウチナー祭」では、エイサーとサンバで歓喜する。

☎045-504-7816

📍横浜市鶴見区仲通 3-74-14



ブラジルのコンビニエンスストア

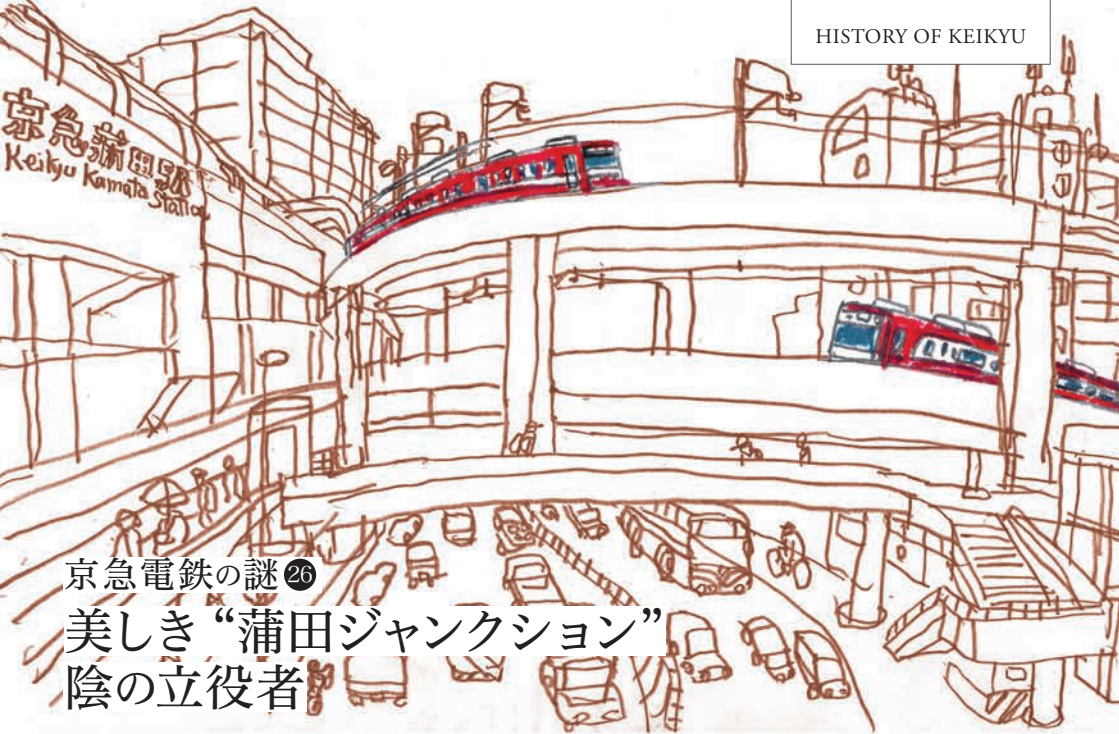
② ユリショップ

☎045-504-7035 📍横浜市鶴見区

仲通2-60-15 🕒10:00~22:00(月曜

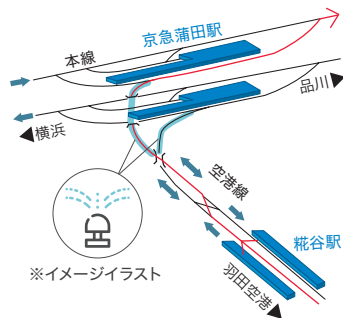
日は11:00~) 📅年中無休

📍 Yurishop.Tsurumi



京急電鉄の謎²⁶ 美しき“蒲田ジャンクション” 陰の立役者

イラスト/田中靖夫



※イメージイラスト

京

急本線と空港線の分岐点である京急蒲田駅。1901(明治34)年に蒲

田駅の名で開業し、翌年に開通した羽田支線(のちの空港線)の始発駅の役割を担って以来、京急が羽田空港へ乗り入れるまでの奮闘を見守ってきた駅だ。現在は本線走る電車と、平日1日208本もの羽田空港行きの電車を送り出し、迎え入れている。

京急蒲田駅から延びる空港線は、急カーブを描きながら国道15号(第一京浜)と交差している。「蒲田ジャンクション」という愛称をもつこの曲線美には、知る人ぞ知る技がある。電車が通るたびに線路の両脇から噴き出る「噴水」だ。



電車が近づくと、霧状の水が線路の両脇から噴き出す。夏は涼し気に映る光景。

噴水の正体は、防音装置。電車が急カーブを走ると、車輪の内側と外側で走行距離に違いが出るため、レールと内側の車輪が強くこすれ合い、「ギーン」という金属音が生じる。京急の線路は1,435ミリと幅が広いので、音も大きく響くことになる。そこで、レールと車輪の間に水をまくことで摩擦を軽減し、ノイズを抑えているのだ。ちなみに空港線のカーブは、かつては半径60メートルだったが、800形が入線した1986(昭和61)年には半径80メートルになり、2012(平成24)年の高架化完成の際に、現在の半径100メートルになった。徐々に緩やかになってきたものの、都内の線路ではまれに見る急カーブだという。

美しく弧を描く線路を支える小さな噴水。その姿を見るには、電車の先頭車両の運転席越しがおすすだ。



©2019 株式会社企画 .All Rights Reserved.

海を望む木造の直売所は、福島の仮設住宅を再利用している(写真上)。作業場では、野菜を洗ったり、出荷の準備を行ったりしている(写真右)。



SHOP PEEKABOO

2019年11月、三浦海岸を望む県道215号沿いにオープンした野菜の無人直売所。地元の農家である石井農園が営むこの店には、株式会社日立製作所が関わり、ユニークな決済の仕組みを実験中。三浦の農家と消費者をつなぐ新たな試みとして注目を集めている。

☎046-888-0875 📍三浦市南下浦町菊名25-3
🌐<https://miurakabu.com>

Hi Miura Project

日立製作所 研究開発グループ ビジョンデザインのメンバーが、生活の場である地域社会に生きる人々と手を携えて新しい地域の未来を考えていく活動。日立製作所は、三浦市におけるプロジェクト活動の第一歩として、石井農園の石井亮さん(写真左)とともに、「SHOP PEEKABOO」の仕組みづくりに関わっている。「このほかにも三浦エリアに“点”を増やしていくことで、これからの地域の姿を、地域のみなさんと会話していきたい」と日立製作所の金田麻衣子さん(写真右)。



🌐https://www.hitachi.co.jp/rd/research/design/vision_design/

いま、見えてくる
京急沿線の未来

File. **26**

三浦の新たな
農業モデルを描く
無人直売所

SHOP
PEEKABOO



置き物には、
30人以上のメッセージが
書かれている。

「SHOP PEEKABOO」で野菜を買ってみよう！ /



タッチパネルで、購入する野菜の値段を選択（この仕組みを利用せず、野菜を購入することもできる）。
※三浦かぶは、10月初旬から翌年5月ごろの出荷。



次の画面になったらタッチパネルの両側に並ぶ置き物を3つまで選ぶ。画面下のくぼみに設置すると、それぞれのメッセージに対する石井農園からのメッセージが表示される。



「リピーターです」「気に入った！プラス500円払っちゃう」など、置き物によって値段が下がったり上がったりする場合も。支払いは現金払いのほか、QRコード決済に対応するキャッシュレスも(有人時)。



浦かぶの暖簾が目印の無人直売所

「SHOP PEEKABOO」では、独自の決済の仕組みを用いた新たなコミュニケーションが生まれている。決済時に「遠くから買いに来ました」「かぶの葉っぱはどうすればいいですか？」などのメッセージが書かれた置き物を設置すると、生産者のメッセージがパネルに表示される。

温暖なこの土地は、三浦大根などの三浦野菜が有名だが、「SHOP PEEKABOO」の石井亮さんは、6年ほど前からカブの栽培を始めた。「カブは年2〜3回収穫でき、大根より価格が安定していて相場が崩れにくい。高齢化が進む農家でも、少ない負担で生産できるんです」

石井さんは結婚を機に妻の実家の農業を継いで20年、2019年10月には「PEEKABOO」という組織を設立、今後は法人化を目指している。「自分でつくる野菜の他に、一部まわりの農家さんの野菜の洗浄、出荷、販売を引き受けているんです」と石井さん。

人口が減少する三浦の農家では、働き手が減っているうえ、収入が不安定なのが悩みだ。「生産管理や営業、流通、出荷のコントロールなどに無駄があり、利益の還元が少ないと感じてきました。そうした仕組みを変えていきたいんです」と、石井さんは語る。「SHOP PEEKABOO」開業以前から、自宅横で無人直

売所も続けてきた。

「農家は地域の理解がないと成り立ちません。直売所で採れたての野菜を販売し、近隣に恩返ししたいという思いもありました」。この最初の直売所を日立製作所が偶然見かけたことが、「SHOP PEEKABOO」と日立製作所がつながるきっかけとなった。「三浦・湘南エリアでフィールドワークを行っていたときに見つけたのが、石井さんの直売所でした。野菜を紹介する石井さん直筆のポップを見て熱量を感じたのです」と、日立製作所の金田麻衣子さん。「石井さんは三浦の農業への思いが強く、その未来を長期的に見据えています。新たな直売所と作業場をつくる計画をお聞きして、ぜひ一緒に何かさせてくださいとお願いました」。

2019年11月に「SHOP PEEKABOO」ができて、半年以上が過ぎた今、店の壁には、店を訪れた人からの「また、来ます」などのメッセージや、笑顔の絵が描かれたカードが貼られている。それを眺めながら、石井さんはさらなるアイデアを口にしました。

「たとえば、欲しい野菜を予約できたり、ここにはない野菜が買える他の直売所を案内したりするシステムができたら……いろいろと浮かびますね。ここから、さまざまな人たちとつながって、三浦の農業の未来を確かなものになりたい。地域笑顔が増えることが願いです」



① 横須賀芸術劇場

1994年、戦後日本ジャズ発祥の地といわれる「EMクラブ」の跡地にオープン。馬てい形の大劇場は本格オペラハウス仕様。最高級の設備で、オペラをはじめバレエや歌舞伎などさまざまなジャンルの舞台芸術を堪能できる。

☎046-828-1600 📍横須賀市本町3-27 🚶駅から徒歩約1分 ※公演情報は <https://www.yokosuka-arts.or.jp>



ドブ板通り

戦後に駐留した米海軍向けに栄えた商店街のスカジャンやミリタリーショップ、バーなどが軒を連ねる。



至横須賀中央→

ロナルド・レーガン
来日記念パッチは
常連さんと
デザインした。



② ダイヤモンド商会

1951年の創業以来、米海軍用のパッチを中心にやってきた専門店。かつては、軍の部隊厚生担当士官が店頭でデザインを起こす姿が見られたという。現在、店内にはレプリカを含め常時約1,000種類のパッチが並んでいるが、5枚からのオーダーメイドも可能。

☎046-822-1243 📍横須賀市本町2-7 🚶駅から徒歩約4分 🕒13:00~20:00 休木曜日 料 ロナルド・レーガン来日記念パッチ1,500円ほか 🌐<http://www.diamondpatch.jp>

ひと駅ごとに行きたいまち

京急線 普通電車の旅

vol.66

しおいり
汐入駅編

アートが宿る軍港の街

幕末に黒船来航を受け入れて以来、日本の近代化のきっかけとなった横須賀。軍港都市として発展し、日本と米国のカルチャーが交差した汐入駅エリアは、さまざまなアートが生まれた地。潮風を浴びながら、今なお街に息づくアートスピリッツを訪ねる街歩きへ。

この街のおもしろポイント 5

- 1 開業時の駅名「横須賀軍港」は防諜上の理由で改名
- 2 汐入ターミナルはEMクラブの雰囲気を再現
- 3 横須賀芸術劇場の椅子は長時間の鑑賞にも対応
- 4 この辺りのバーはネイビー仕様でノーチャージ
- 5 おトクな「よこすか満喫きつぷ」を使う



BAR

米蔵だった建物をマスター自ら改装したというオーセンティックバー。国産マンゴーをふんだんに使った色鮮やかなカクテルは夏だけの味わい。



☎046-828-6061 📍横須賀市汐入町2-44 🚶駅から徒歩約1分 🕒19:00~翌2:00 休火曜日 料 フレッシュフルーツカクテル1,300円ほか



迫力満点。日米の名だたる艦船を海上からキャッチできるチャンス!

Photo Spot



横須賀本港



EMクラブ

前身は旧日本海軍の下士官兵集合会所。戦後に米海軍の娯楽施設となってからは、ルー・アームストロングやフランク・シナトラらが演奏に訪れたという。日本のジャズシーンを引っ張ってきた猪辺身夫や原信夫はここから輩立った。

⑥ YOKOSUKA 軍港めぐり

米海軍のイージス艦や海上自衛隊の潜水艦などを間近で見ることができるクルージングツアー。艦船を目の前に案内人の生ガイドに耳を傾ければ、横須賀港の歴史と魅力が迫ってくる。チケット発券所の汐入ターミナルではお土産も販売。

☎046-825-7144 ④横須賀市本町2-1-12(Coaska Bayside Stores2F/汐入ターミナル) ⑤駅から徒歩約5分 ⑥9:00~17:00(予約受付時間) ⑦大人1,600円ほか ※運航についての詳細は <https://www.tryangle-web.com/naval-port>



「週刊カギロイ通信」という名のメニュー。週替りメニューの表紙は、松田さんによる撮影&デザイン。

⑦ カギロイ

「生産者の声が料理をおいしくする」をモットーに、店主の松田さんが直接農家に足を運んで仕入れた地場食材を食べられる。ミネラルたっぷりの大地で育ったカラフルな横須賀野菜は目にも体にもうれしい。

☎090-8004-7072 ④横須賀市汐入町2-38 ⑤駅から徒歩約3分 ⑥17:00~23:00(土曜日は11:30~13:30、17:00~22:00) ⑦日曜日 ⑧サバ電田サンド(ランチメニュー)700円ほか



横須賀の魅力が集結

駅の正面に横須賀港、裏手には自然豊かな山、右手にはアメリカンテイストの街並み。街をぐるりと歩けば、横須賀のさまざまな表情に出合えます。

汐入駅
お名前 松田 誠さん
沢畑 誠さん



⑧ DEAD END [salt]

アーティストの井手さん、金谷さん夫婦が営む、隠れ家的アトリエ兼ギャラリー。「行き止まり」の名の通り坂上に立地する。昨年3月に野外スペースで開催された花道家・上野雄次氏のライブパフォーマンスが話題に。

☎080-5196-5406(要事前連絡) ④横須賀市汐入町4-15-10 ⑤駅から徒歩約9分 ⑥<http://www.deadend.info>





京急大津駅

沿線の新しい歴史を発掘 横須賀生まれの研究者

小堀 聡



横須賀市出身。名古屋大学大学院経済学研究科准教授。『京急沿線の近現代史』（クロスカルチャー出版）が第45回交還図書賞（歴史部門）を受賞。「鉄道整備と地域開発の関わりを明らかにした」と講評される。

小堀さんが古本屋で見つけた資料。一部著書にも掲載（名古屋大学所蔵）。上／京浜電気鉄道・湘南電気鉄道『京浜湘南沿線案内』（1934年）、中／同『三浦半島めぐり』（40年）、下／湘南電気鉄道『湘南』（30年）



子どものころ、京急大津駅近くの
大津書房で漫画を立ち読みしては、店主のおばさんに叱られた……。この書店を出版社の担当が知っていたことに縁を感じて、『京急沿線の近現代史』の執筆を引き受けたという小堀聡さん。

「海に注目した沿線史です。日本は資源を臨海部に集中させることで高度成長を果たしましたが、京急沿線の発展は、その典型的な例。東アジアで最も早いといわれている開発事例で、のちに『東アジアの奇跡』と呼ばれる経済成長の先駆者と位置づけられています。開発が早かったがゆえに、都心に近く、江戸時代から続く庶民の行楽文化とも深く結び付いているのが特徴です」

本書では「川崎―初詣からハンマー―」「上大岡―杉田―戦後開発

の優等生」など、区間ごとにテーマを設けて歴史を紹介。羽田に開設された1万人規模の巨大な海の家や砂浜のない新子安海水浴場など、京急沿線のトリビアも。

「今回掲載できなかった横須賀の海軍とジャズとの関わり、坂本龍馬の妻・おりょうさんの旧居跡や菩提寺など、まだまだ魅力的な要素がたくさんあるので、いずれ紹介したいですね」

工業や産業の変化、リモートワークなど人々の働き方が変わる今、京急沿線の次なる発展は？

「海だけでなく、山の利点も取り入れた観光や暮らしの可能性を感じます。地元で取れた農産物を販売する横須賀市長井の『すかなごっこ』を好例として、地産地消の6次産業に期待を寄せています」

乗り換えなしで浅草橋問屋街へGO!

都営浅草線に相互直通運転している京急なら「浅草橋問屋街」まで楽々アクセス。
ハンドメイドグッズが充実した街で「ものづくり」を楽しもう!

イラスト/田中未樹

east side tokyo

トレンドは
ニュアンスカラーの花材。



高品質な造花や、オシャレなクラフト素材が充実。

水新菜食館

ランチは下町らしい町中華で。行列も納得の味は、マスターの解説付き。



アクセサリパーツならなんでもそろそろ、ハンドメイド好きの聖地。



貴和製作所浅草橋本店

【タカシマ】貝ボタン専門店。
手持ちの服もボタンを替えるだけでイメチェン!

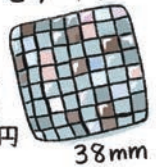
一つ付けるだけでも華やかさがアップ♪

パール×
メタルボタン
311円



オーロラのように光輝く、モザイク

四角黒蝶貝ボタン 1,507円



貴和製作所 浅草橋本店

☎03-3863-5111

📍台東区浅草橋 2-1-10 貴和製作所本店ビル1~4F

🕒9:30~19:00 (休)日曜日・祝日・年末年始

※価格などの情報は取材当時のものです

横濱駅から浅草橋駅まで都営線直通快特で約37分!



京急電鉄・東日本旅客鉄道・横浜高速鉄道

傘のシェアリングサービス「アイカサ」



京急電鉄は、JR東日本横浜支社、みなとみらい線と連携し、みなとみらいを中心とした横浜都心エリアの3路線14駅で、傘のシェアリングサービス「アイカサ」の提供を開始しました。京急東神奈川駅、「戸部」駅、「日ノ出町」駅、「黄金町」駅にレンタルスポットを設置。「京急東神奈川」駅とJR「東神奈川」駅間では、15分無料でサービスを提供しています。

■料金/通常プランは24時間70円 ※最大420円(同月内) 使い放題プランは月額280円 ※2本までレンタル可能 ■詳細/ <https://www.keikyu.co.jp> ■お問い合わせ/03-5789-8686 (京急ご案内センター)

横浜市・京急電鉄

横浜市役所内商業施設「LUXS FRONT」開業



横浜市と京急電鉄は、横浜市役所に商業施設「LUXS FRONT (ラクシス フロント)」をグランドオープンします。コンセプトは、「YOKOHAMA PREMIUM PUBLIC」(横浜市民が共有する付加価値の高いパブリックスペース)。カフェやドラッグストア、コンビニエンスストアをはじめ、横浜発祥店を中心としたレストランなど19店舗のほか、土曜日や休日でも市民をサポートする場を提供し、幅広く利用される市役所と同エリアの活性化を目指します。

■グランドオープン/8月5日(水) ※一部6月29日(月) 開業済み、一部8月17日(月) 開業予定 ■アクセス/みなとみらい線「馬車道」駅直結、JR・市営地下鉄「桜木町」駅から徒歩約3分 ■お問い合わせ/03-5789-8686 (京急ご案内センター)

京急電鉄

トクトックで巡る! 三浦半島リゾート満喫プラン



観音崎京急ホテル、ホテル京急油壺観潮荘、京急油壺マリンパークが、トクトック1日レンタル付きのプランを発売! 景色や海風、開放感を感じながら、三浦半島の旅をお楽しみいただけます。

■予約・詳細・お問い合わせ/ <https://hakoniwa.co.jp> (レンタルキャンピングカー箱庭)

京急電鉄

天空橋駅に直結の改札口新設「HiCity」開業



京急空港線「天空橋」駅直結の大規模複合施設「HANEDA INNOVATION CITY」(HiCity)のまち開きに合

わせ、施設名を同駅の副駅名称に設定。また、施設直結の「HiCity口」改札を新設しました。「HiCity」には羽田空港を望む絶景の足湯やスカイデッキ、ピアテラスがオープン。今後「新業態」「日本初」の店舗がオープンする予定です。

■開業日/7月3日(金) ■詳細/ <https://www.keikyu.co.jp> ■お問い合わせ/03-5789-8686 (京急ご案内センター)

路線図





テレビ朝日

みうらはんと

～黒島結菜ののんびり週末旅～

6月20日(土)から、テレビ朝日にて三浦半島のオススメスポットを巡る旅番組「みうらはんと」がスタートしました。旅人は、京急電鉄のCMでおなじみの女優・黒島結菜さん。葉山や観音崎などを一人旅しながら、三浦半島の魅力を紹介していきます。地上波放送後には、京急電鉄HP内特設サイトにて、特別編を公開しています。

■放送日時／8月22日までの毎週土曜日あさ9:55～10:00 ■詳細／<https://www.keikyu.co.jp/cp/miurahunt> ■お問い合わせ／03-5789-8686(京急ご案内センター)



京急電鉄

夏詣で、ニッポンを元気に!

京急電鉄は、2014年浅草神社が提案してはじまった「夏詣」を新たな習慣として育てていくため、昨年に続いて「夏詣キャンペーン」を8月31日(月)まで実施しています。今年は、13社社に参加していただき、御朱印を受けるとオリジナルはさみ紙がもらえるほか、すべての神社で御朱印を受けた方に、夏詣2020オリジナルグッズをプレゼントいたします(いずれも先着順)。詳しくは、京急線各駅に備え付けのキャンペーンリーフレットまたはHPをご覧ください。

■実施期間／8月31日(月)まで ■詳細／<https://www.keikyu.co.jp>
■お問い合わせ／03-5789-8686(京急ご案内センター)

PRESENT

京急オリジナルマガジンファイル 20名様



はがきに ①郵便番号・住所・電話番号、②氏名・年齢、③本誌の入手場所、④今号で面白かった記事、⑤本誌デザイン・内容についての感想、をご記入の上、ご応募ください。※ご応募いただいた方の個人情報、アンケートの集計および賞品の発送以外の目的で使用することはありません。

締め切り **8月17日(月)必着**
※当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。

宛先／〒220-0011
横浜市西区高島1-2-8
(株)京急アドエンタープライズ
『なぎさ』622号 プレゼント係



京急沿線マガジン「なぎさ」バックナンバーは、京急電鉄公式サイト「KEIKYU WEB」でお楽しみください。
www.keikyu.co.jp

次号は、2020年10月1日(木)発行予定です

tv asahi

みうらはんと



黒島結菜ののんびり週末旅

テレビ朝日にて毎週土曜日
あさ9時55分放送中



この休日、どこへいく？
自分へ、ちょっと、この褒美旅。
三浦半島のいいところ発見



京急線の時刻や運賃など京急に関するお問い合わせは
京急ご案内センター (平日9:00~19:00 土日祝日9:00~17:00)
※営業時間は変更になる場合がございます。

03-5789-8686 / 045-225-9696
京急ホームページ www.keikyu.co.jp

KEIKYU
京急電鉄

なぎさ
No.622

なぎさ622号 2020年8月1日発行

発行/京浜急行電鉄株式会社 〒220-8625 横浜西区高島1-2-8

編集/株式会社京急メディアエンタープライズ 印刷/山陽印刷株式会社

表紙/ボンバー船見

☎ 03-5789-8686 / 045-225-9696